

四万十町の人事異動

※平成28年4月1日付()内は旧

	政策監(人材育成)兼人材育成推進室長(企画課まちづくり戦略室長)山脇光章		
総務課	財政班主査(町民環境課主査)津野博		
危機管理課	主査(生涯学習課主査)宇都宮幸成 主事(新規採用)濱崎愛		
企画課	副課長兼総括主幹(健康福祉課主幹)池上康一 主査(総務課主査)片岡真由子 主任(十和町民生活課主任)金沢万里子 まちづくり戦略室長(次長兼総括主幹)北村耕助 まちづくり戦略室総括主幹(主幹)今西浩一 まちづくり戦略室主査(総務課財政班主査)西尾洋亮 まちづくり戦略室主事(新規採用)河原一郎 人材育成推進室総括主幹(建設課国土調査推進室主幹)武田正人 人材育成推進室主査:高知大学出向(十和町民生活課主査)横山光一		
税務課	副課長兼総括主幹(企画課副課長兼総括主幹)戸田太郎 主査(高幡広域市町村園事務組合租税債権管理機構)三浦一平 主査(会計管理室主査兼出納員)井上瑠美子 主事(大正町民生活課主事)田村亮		
町民環境課	副課長兼環境管理事務所長兼四万十川対策室総括主幹(副課長兼環境管理事務所長)武内伸介 総括主幹(健康福祉課主幹)前田尚宏 主任兼四万十川対策室主任(農林水産課主任)下園康平 主事(新規採用)谷岡杏菜		
健康福祉課	副課長兼総括主幹(商工観光課副課長兼総括主幹)吉岡範満 技幹兼保健師(大正町民生活課技幹兼保健師)中屋綾子 主幹(大正地域振興課主幹兼出納員)正岡静江 主幹(生涯学習課主幹)田中淳一郎 保健師(十和町民生活課保健師)小松真紀 主事(新規採用)谷脇雪乃		
農林水産課	課長(副課長兼総括主幹)長谷部卓也 副課長兼総括主幹(総括主幹)西岡健二 主査(危機管理課主査)井上義之 主査(十和地域振興課主査)吉良正史 主任(税務課主任)山岡健太 主事(新規採用)武政聡 林業振興室長(林業振興室主幹)佐竹雅人 林業振興室主査(税務課主査)田邊一起		
商工観光課	副課長兼総括主幹(税務課副課長兼総括主幹)長森伸一 総括主幹(主幹)小笹義博 主査(企画課主査)谷岡美希		
会計管理室	主幹兼出納員(商工観光課主幹)戸田ゆかり		
建設課	主事(新規採用)岡本侑大 国土調査推進室主査(生涯学習課主査)笹岡真之 国土調査推進室主事(学校教育課主事)田中翔太		
事 務 委 員 会	教育次長(農林水産課長)熊谷敏郎		
	学校教育課	主幹(町民環境課主幹)今井千津子 主査(大正町民生活課主査)東孝典 主事(新規採用)福永真帆 教育対策監(高知県教育委員会)青木和香	
	生涯学習課	主査(農林水産課主査)桑瀬正一 主査(税務課主査)伊藤悠人 主事(新規採用)佐々木啓人	
農業委員会事務局	農業委員会 次長兼総括主幹(農林水産課林業振興室長)林和利		
大正地域振興局	地域振興課 副課長兼総括主幹(十和地域振興課副課長兼総括主幹)田邊真司		
	町民生活課	副局長兼課長(健康福祉課副課長兼総括主幹)佐々木優子 主査(健康福祉課主査)中屋大樹 保健師(新規採用)森光海斗 主事(新規採用)林千紘	
	国保大正診療所	副所長【医師】(新規採用)中川大輔	選挙管理委員会事務局 [兼]書記 津野史司 [兼]書記を解く 左脇美枝
十和地域振興局	地域振興課	局長兼課長(副課長兼総括主幹)竹本英治 副課長兼総括主幹(農業委員会次長兼総括主幹)吉川耕司 副課長兼総括主幹(主幹)富田努 総括主幹(十和隣保館長兼十和児童館長)山中夏樹	
	町民生活課	技幹兼保健師(健康福祉課技幹兼保健師)森太亮 主任兼出納員(主任)岡田祥枝 主事(町民環境課主事兼四万十川対策室主事)伊藤涼大 主事(新規採用)竹本将太	
	十和隣保館・十和児童館	十和隣保館長兼十和児童館長(大正地域振興課副課長兼総括主幹兼出納員)左脇美枝	国保十和診療所 所長【医師】(新規採用)佐藤真紀 主査(企画課主査)津野寛子
保 育 所	見付保育所	主任保育士(主幹兼保育士)松井真智 主幹兼保育士(興津保育所主幹兼保育士)鎌倉由香 主幹兼保育士(東又保育所主幹兼保育士)公文歩 保育士(認定こども園たのの保育士)武田典代 保育士(新規採用)山本悠介 主幹兼調理師(東又保育所主幹兼調理師)宮崎早苗	
	東又保育所	主幹兼保育士(見付保育所主幹兼保育士)市川智晶 保育士(新規採用)佐々木明友香 主幹兼調理師(見付保育所主幹兼調理師)山本緑	
	興津保育所	総括主幹兼主任保育士(見付保育所総括主幹兼主任保育士)櫻本多美子	窪川地域子育て支援センター 所長(北ノ川保育所)山本恵美
	認定こども園たのの	保育教諭(新規採用)林千佳	北ノ川保育所 所長(総括主幹兼主任保育士)芝ゆみ 主任保育士(昭和保育所主幹兼保育士)福留博子
	昭和保育所	総括主幹兼主任保育士(小鳩保育所総括主幹兼主任保育士)中平治子 主任保育士(認定こども園たのの保育教諭)吉川実穂	
小鳩保育所	総括主幹兼主任保育士(見付保育所総括主幹兼主任保育士)鍋島美穂		
校務校	仁井田小学校	主幹兼学校校務員(興津中学校主幹兼学校校務員)津末清美	
	派 遣	高知県産業振興推進部地産地消・外商課(学校教育課主査)森田工 高知医療センター(国保大正診療所副所長【医師】)岡聡司	
	退 職 (3月31日付)	岡田恵子(国民健康保険十和診療所事務次長) 今橋幸子(学校教育課総括主幹) 武政幸美(窪川地域子育て支援センター所長) 岡澄子(教育次長) 仲治幸(十和地域振興局長兼地域振興課長) 渡辺幸智(環境管理事務所主査) 北村亘(国民健康保険十和診療所長)	

平成28年3月 四万十町議会 定例会 町長行政報告(要旨)

■地域審議会について

本町においては、旧3町村による合併協議により地域審議会の設置が決定され、合併時より窪川・大正・十和地域審議会を設置し、それぞれの区域を管轄する地域審議会として所掌事務を行ってきた。

しかしながら、地域審議会については、法律の規定に基づき設置期限が定められており、本町の地域審議会は、平成28年3月31日をもって終了となっております。

合併時より約10年間にわたり、地域の課題等について審議、意見を賜ってまいりました委員の皆様には、厚くお礼を申し上げますとともに、今後におきましても、今まで同様のご協力をお願い申し上げます。

なお、平成28年度からは、地域審議会としての設置は無くなりませんが、地域審議会に変わる新しい諮問機関についても検討する必要があります。現在住民代表により組織されている各地区区長会とも協議しながら判断していきたいと考えています。

■集落活動センターの開所について

集落活動センターについては、県内で現在18のセンターが活動を行っており、2月14日には、19番目のセンターとして本町の「大正中津川集落活動センター」こだま」が開所し、また、3月12日には仁井田地域の集落活動センターとして「集落活動センター 仁井田のりん家」が開所します。

高知県においては、中山間地域の維持・再生、地域で暮らし続けることができる生活環境の仕組みづくりとして集落活動センターを核とした地域づくりを推進しています。

本町におきましても、総合振興計画の目指す「自分たちの地域は自分たちでつくる」を基本に地域づくりを進めており、各地域や集落の維持・再生への取り組みについて本制度を活用し、多くの地域で取り組みが行えるように推進したいと考えています。

集落活動センターの活動は、住民の皆さんがそれぞれの地域や集落で生きがいを持って暮らし続けられるように、自分たちで地域の課題を解決していく取り組みを行っていくものです。

今後、町内2つのセンターにおいては、地域の維持や活性化に向けての活動を、地域住民の皆様が自分たちで取り組んでいくこととなります。この2つの地域が、本町の地域

づくりのモデルとなるように応援していきたいと考えています。

■2016奥四万十博に つなぐ

梶原町・津野町・須崎市・中土佐町・四万十町の高幡広域をエリアとした2016奥四万十博が、いよいよ4月10日から開催されます。

4月10日には、須崎市のマルナカ須崎店の駐車場でもオープニング行事を行うことになっており、住民の皆様には町の広報や奥四万十博推進協議会の公式ホームページなどを通じてイベント内容等をお知らせすることとしています。

奥四万十博推進協議会では、これまで各5市町で計画したイベントや体験プログラムなどの協議を行いながら、ポスターや広報用動画などを作成するとともに、観光施設や空港・駅などへのポスターやのぼり旗の掲示、公式ホームページやテレビ・ラジオなどのメディア広報、各種雑誌等への掲載、県内外へのキャラバン活動などに取り組んできました。

また、各市町のイベントや体験プログラムなどを掲載したガイドブックも作成しており、すでに作成した春夏号は県内外の主要な観光施設や公共施設等に配布する予定となっております。

本町では、既存イベントの磨き上げとともに、四万十川を中心と

した観光資源、町の食や歴史・文化を活かした体験プログラム、地域の団体等が取り組んでいる事業やイベントに新たな誘客につながる体験プログラムなどを加えた事業を実施することとしており、観光資源を活かした体験・滞在型の着地型観光を目指して取り組みたいと考えています。

現在、奥四万十博を盛り上げていただくためのサポーターを募集していますが、本町は、団体が101・個人が179で合わせて280のサポーター数になっていきます。

最終的には、300を超すサポーター数になる見込みですが、今後は、サポーターの皆様のご支援とご協力をいただきながら高幡広域の各市町を広くPRし、多くの方に奥四万十の魅力を知っていただくとともに、本町としても訪れた観光客の皆様にはリピーターになっていただけるよう誘客活動に努めながら企画した事業の実施に取り組みます。

この奥四万十博は、住民の皆様が直接的に関わるケースは少なかりませんが、期間中の町内イベントや各地域の観光に訪れた方々に接する機会があった際には、お声がけなど温かくお迎えしていただきますようご協力をよろしくお願ひします。